

目 次

A. 目的	1
B. 研究概要	1
C. 研究結果	2
1. ガス検知機とインターロックの利用による EPL（防爆性能）評価・運用方法	2
1.1 ニーズ調査	2
1.2 リスク評価(危険箇所の同定)	4
1.3 リスク評価(インターロック)	8
1.4 リスク評価の主体	10
2. IECEx スキームにおける認証の信頼性確保方法	11
2.1 新規検定における遠隔監視による立会試験	11
2.2 多重試験の解消	13
3. 検定制度によらない安全確保措置と我が国での適用可能性	15
3.1 携帯式／パーソナル電気製品 (PEP, portable or personal electrical product)	15
3.2 ATEX における生産者自身の宣言による認証スキーム	17
4. 新たな手法による防爆性能の評価方法	18
4.1 ドローン等高高度からの落下試験	18
4.2 砂詰防爆構造	19
D. まとめ	20
E. 健康危険情報	20
F. 研究発表	20
G. 知的財産権の出願・登録状況	20

資料 1 液体漏洩時の蒸気拡散挙動

資料 2 遠隔監視による新規検定における立会試験に関する提言

資料 3 31J-300-NP（非公開）

資料 4 ATEX 指令 2014-34EU Annex VIII

資料 5 IEC60079-5:2015 砂詰防爆（非公開）